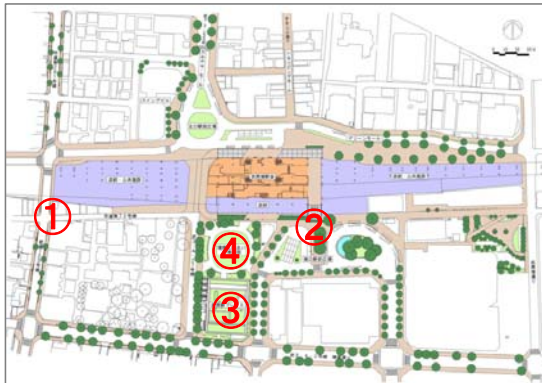


武蔵境駅周辺地区のまちづくりの進捗状況

武蔵境は、水と緑を活用した「うるおい」、多様な人々との「ふれあい」、地元商店会や各市民団体によるまちの活性化「にぎわい」をコンセプトに、南北一体となった武蔵境らしい魅力あるまちづくりに取り組んでいます。



武蔵境駅周辺(イメージ図)



武蔵境圏域図

①連続立体交差事業(天文台通り)



JR中央線及び西武鉄道多摩川線を連続立体交差化し、あわせて側道や交差道路を整備するもので、踏切で寸断されていた武蔵境駅の南北間のスムーズな移動が可能になります。

②武蔵境駅駅舎連続施設



武蔵境駅の高架化および新規商業施設の開店に併せ、駅南口に緑で覆われたシンボルゲート、雨にぬれずに歩けるアーケード形式の回廊等(駅舎連続施設)を整備しました。今後、駅北口の駅舎連続施設の整備を進めていきます。

③武蔵野プレイス ④境南ふれあい広場公園



■武蔵野プレイス
「図書館」をはじめ「生涯学習」「市民活動」「青少年活動」を支援する4つの機能を併せ持ち、図書や活動を通して、人とひとが出会い、交流する「場」として、地域社会の活性化を深める新しいタイプの公共施設です。(平成23年7月9日オープン)



■境南ふれあい広場公園
駅前広場や街路樹等の周辺の緑豊かな環境と一体感を持たせ、買い物や散歩をはじめイベント等人々が集まり交流するスペースを備え持ち、地域の活性化や南北一体のまちづくりの核となる公園です。(平成23年7月9日オープン)

⑤仙川水辺環境整備



都市河川に見られる人工的なコンクリート三面張りの護岸から自然護岸へと水辺環境整備を進めています。水量を確保し、緑と水が連続するなど、生態豊かな、四季を感じられる環境を目指しています。